

ON



シマムラ

商業労働課 島村 主任 (2024年入庁)

1980年生まれ、東京都出身。
前職では、東京都庁で従事。

2024年～ 現所属

Q1 所属部署の主な業務内容

経済部で労働関係の仕事に携わっています。地元企業のため地域住民の皆様のために広範囲な仕事を担当していますが、「移住」関係の仕事が中心です。自分が移住者だった経験や前職のスキルを活かし、自分にしかない強みを出しながら、これまで市が取り組んできた意思を受け継いで、更に前に進めるよう、毎日楽しく働いています。

Q2 一番印象に残っている出来事

「人事課」です。職員が思っていることや感じていることをダイレクトにアンケートして、その結果を踏まえてチームを作って、本気で業務改善を進めようとしていることに驚きました（私もお声がけいただきました。）。

帯広市は、はっきり言って古い体制もまだ残っていますが、オープンで議論ができる組織は、今後、必ず発展していくと思っていますので、これからにとっても期待しています。

Q3 帯広市で働くことの魅力

帯広市はほどよくコンパクトな組織なので、前職と比べて私たち職員一人一人の意識や行動が、市政そのものの方向性に強く影響を及ぼすと感じます。のんびり自分のペースで働けることも魅力の一つです。なにより自分たちが選んだ“十勝”という最高のフィールドで、ワークライフバランスをとりながら働けること、それが一番の魅力だと思っています。

職員一人一人が『歯車』となって
組織がぐるぐる回っている意識が大事

Q1 帯広市の暮らしやすさ・魅力

帯広・十勝は「都心の人間が思い描く北海道」を地で行く地域だと思っています。札幌圏、旭川付近（東川・美瑛）、そして十勝を夢見る移住希望者が多いのも納得です。

生活に求めるものは人それぞれだと思いますが、アウトドア大好きな我が家族からすると、広くて青い空、美しい山並み、牧場、畑、星空・・・妻の実家がある富良野も大好きですが、活気と自然にあふれる理想的な地方都市だと思います。

Q2 おすすめエリア・お店

おすすめエリアは「日帰りドライブスポット」です。東京と違って車で1時間ぐらいで無数の絶景がまっています。「ナイタイ高原牧場」、「ハルニレの木」、「狩勝峠」。ちょっとがんばって「えりも岬」、「三國峠」とか。帯広民は屈斜路湖・札幌ぐらいは日帰り（！）らしいです。

食事は「自宅BBQ」がおすすめです。敷地広い、食材安い、種類多い、おいしい等々、温かいシーズンの週末は庭でBBQをしています。そんな目線で家を探すのもよいと思います。

Q3 休日の過ごし方・趣味

休日は、子供とサッカーをしたりドライブしたり、アウトドアを毎週楽しんでます。未だに行きたくても行ききれない場所、教えてもらっているお店がいくつもあります。

今の趣味は家族で遊ぶことと旅行です。都会住まいと子育てで疎遠になっている山歩きとテント泊・釣りなど、もう少ししたら家族と一緒に再開したいと思っています。

OFF

